



Arcserve UDP Cloud Hybrid

バックアップデータ運搬オプションのご紹介

2021年 12月

Arcserve Japan



目次

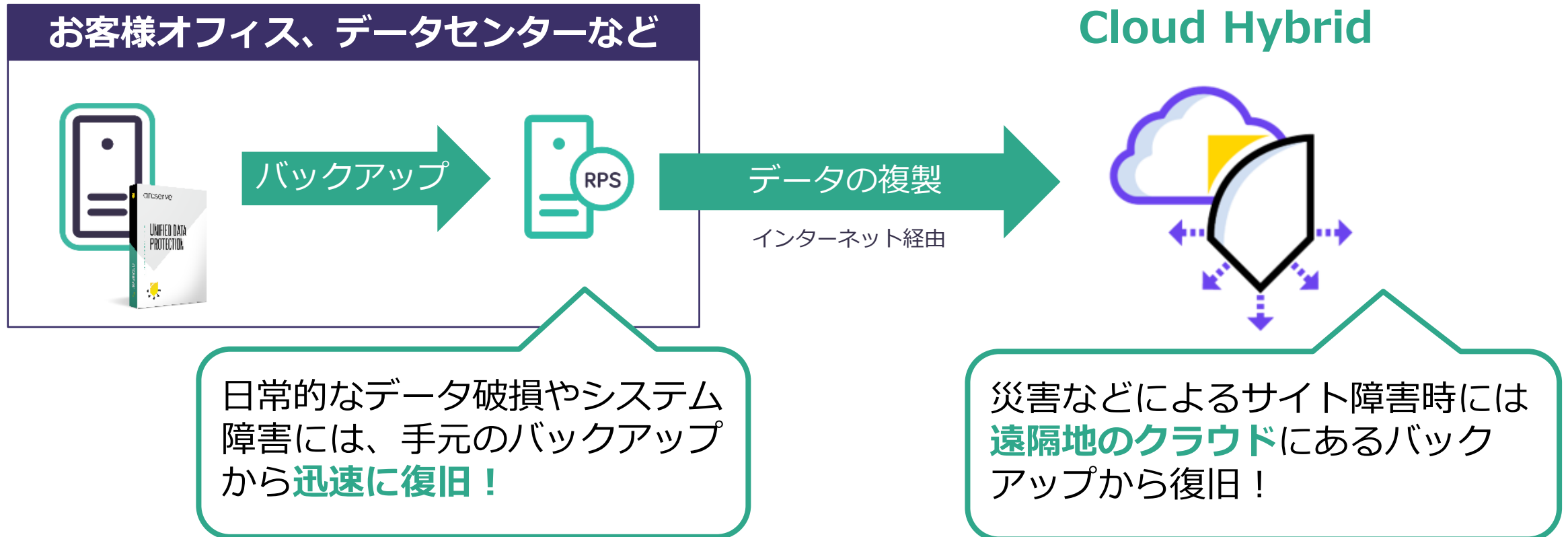
1. Arcserve UDP Cloud Hybridとは？
2. バックアップデータ運搬オプションとは？
3. サービス実施の流れ
4. 料金情報
5. 考慮事項
6. ご不明点は？



Arcserve UDP Cloud Hybridとは？

※ 以降「Cloud Hybrid」と表記

Arcserve UDP / Arcserve UDP Applianceが持つ復旧ポイント サーバー（RPS）間のレプリケート（複製）機能を活用し、オンプレミスでの利便性の高いバックアップと災害に備えた遠隔バックアップの「**ハイブリッド**」を実現するサービスです。



日常的なデータ破損やシステム障害には、手元のバックアップから**迅速に復旧**！

災害などによるサイト障害時には**遠隔地のクラウド**にあるバックアップから復旧！



Cloud Hybridの利点と弱点



😊 機器/設備の導入・運用の手間からお客様を解放

データセンター選定や機器の購入、ラッキング、インストールなどの導入作業はもちろん不要、その後の運用管理も Arcserve にお任せ。
今まで「コストがかかる!」「難しい!!」と二の足を踏んでいた災害/ランサムウェア対策をコストを抑えた上で簡単に実現できます。



😊 購入したストレージ容量内で使い放題

1TB単位のストレージ容量、1年間のサブスクリプション契約というシンプルな価格体系。
ネットワーク転送量に課金されるなどの思わぬ出費に煩わされることがありません。

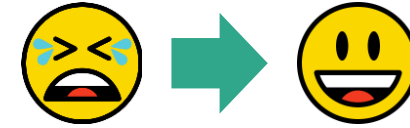


😞 運用開始前の初期データ同期によるネットワーク帯域負荷

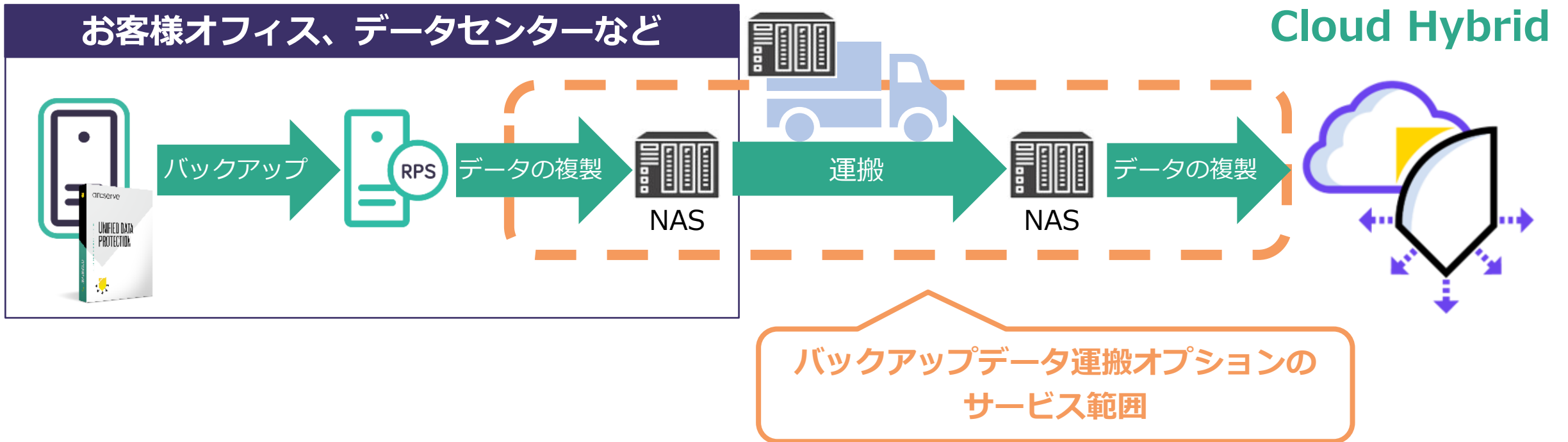
数TB~数十TBのバックアップデータが既にオンプレの復旧ポイント サーバー (RPS) に累積されている場合、インターネット回線越しのCloud Hybridへの初期データ同期に週単位の時間がかかる場合があります。
初期データ同期が完了するまでの間、管理者は常に回線帯域の逼迫と本番業務への影響を心配していなければなりません。

この解決策が...

バックアップデータ運搬オプションとは？



Cloud Hybridへのバックアップデータの初期データ同期をインターネット経由で行う代わりにNASを使って物理的にデータを運搬することで、数TB~数十TBものデータ転送がネットワークに与える帯域負荷を回避し、**安全・確実に初期データ同期を完了できる**、Cloud Hybrid運用開始前にご利用いただけるオプションサービスです。







サービス実施の流れ

② ~ ④ および ⑥ の作業をお客様に実施いただきます。

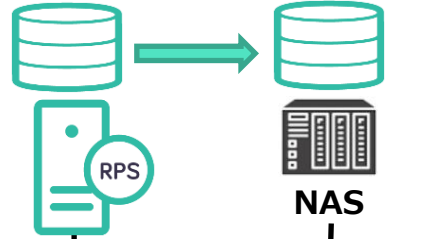
1
ご依頼後、お客様のもとに
検疫済のNASと手順書が届きます。




2
手順書に沿って、お客様は
ネットワークにNASを接続し
ます。



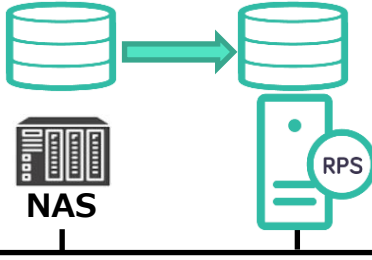
3
手順書に沿って、お客様は
RPS上のバックアップデータ
をNASに複製します。



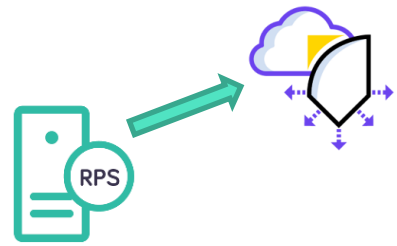
4
複製完了後、お客様はNASを
梱包し、同梱された着払い伝
票を使ってArcserve宛てに返
送します。



5
Arcserveクラウドデータセン
ターにて、NASからCloud
Hybridにバックアップデータ
を複製します。



6
お客様はデータが正しく運搬
されたことを確認した後、
Cloud Hybridの運用を開始し
ます。





料金情報

バックアップデータ運搬オプション

22万円 (税込)

- NAS 1台を使ったサービス 1回実施分の料金です。
 - NAS 1台で最大 45TB ※1 まで格納できます。
 - 45TBを超えるデータを運搬する場合は弊社までご相談ください。
- 購入と本オプションの実施が同時である必要はありません。
 - 有効期間は購入後 1年間です。
有効期間内に弊社まで実施をご依頼ください。

※1: 1TBは10の12乗バイトを表します。



考慮事項

- Cloud Hybrid 東日本リージョンでご利用いただけます。
 - 他リージョンでの対応は未定です。
- バックアップデータの複製には、10TB※¹あたり 40~50 時間以上かかる場合があります。※²
- NASの運搬は社外の運送業者に委託します。
 - お届け先は日本国内に限ります。
- サービスの実施には目安として以下の日数が必要となります。※³
 - Arcserve Japanがご依頼を受け付けてからお客様サイトにNASが到着するまで . . . 2 日間（ページ 6の ① 部分）※⁴
 - 複製済のNASをArcserve Japanが受領してからお客様が運用開始できるまで 5 日間（ページ 6の ⑤ 部分）※⁵
 - 上記以外にお客様に実施いただく作業（ページ 5の ②~④、⑥ 部分）の日数がかかります。

※1: 1TBは10の12乗バイトを表します。

※2: Arcserve Japanでの実測値。実際にはお客様のハードウェアやネットワーク環境により違いが生じます。

※3: 各作業中に予期せぬ問題が発生しないことを前提とした最短日数です。

※4: お客様サイトが首都圏の場合。NASのお届け先や道路状況次第でより多くの日数がかかる場合があります。

※5: 10TB程度のデータ量を想定。運搬対象のデータ量次第でより多くの日数が必要になる場合があります。



ご不明点は？



Arcserve ポータルサイト : [arcserve.com/jp](https://www.arcserve.com/jp)
カタログセンター (カタログ、技術資料)

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/catalog-center/>

Arcserve カタログセンター

検索



Arcserve ジャパン ダイレクト (購入前のお問い合わせ)

例 : 「Cloud Hybridのライセンス体系を教えてください」

「Cloud Hybridは xxxxx が可能ですか？」

「バックアップデータ運搬オプションの購入方法を教えてください」



フリーダイヤル : **0120-410-116**

(平日 9 : 00 ~ 17 : 30 ※土曜・日曜・祝日・Arcserve Japanの定休日を除きます)

Webフォーム : <https://www.arcserve.com/jp/about/contact/call-me/>



arcserve®